

蒸留技術の最新動向と最適運転するための基礎知識

日時 2016年8月30日(火) 10:30~16:30

主催 (株)R&D支援センター

会場 商工情報センター(カメラプラザ) 9F 第2研修室 東京都江東区亀戸2-19-1

定員: 30名

受講料 49,980円 ※昼食・資料付

※満席になり次第、

(税込) ※案内会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

募集を終了させていただきます。

・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円

・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49,980円(2人目無料)です。

※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

講師 大江 修造 氏 / 東京理科大学 理学部 応用化学科 教授 工学博士

趣旨

蒸留技術は化学関連産業において必須の技術である。蒸留塔はエネルギーを多量に消費し、かつ化学製品の最終工程で登場する重要な装置であるために、蒸留塔を正しく理解し、最適な運転をすることが企業の収益に必要不可欠である。自ら蒸留塔を開発・設計・運転した経験を有し、さらに米国の蒸留研究機関FRI顧問として日々最新の技術に接している講師が最新の蒸留技術のポイントを基礎から分かりやすく解説する。

プログラム

1. 蒸留技術に必須の物性推算法

- 1-1 物性推算法とは
- 1-2 蒸気圧の推算法
 - ・沸点データしかないときの推算法
- 1-3 気液平衡の推算法
 - ・理想溶液と非理想溶液
 - ・気液平衡における塩効果の計算法
 - ・不溶解混合物の計算法

3-3 塔高と塔効率

- ・段塔
- ・充填塔

3-4 塔径とフラッディング

- ・段塔
- ・充填塔

3-5 蒸留塔の選定基準

2. 最適化のための蒸留理論

- 2-1 蒸留塔の物質収支・熱収支
- 2-2 理論段数の計算法
 - ・マッケーブ・シーレ法の理解
- 2-3 最適還流比
 - ・最小還流比と最適還流比
 - ・全還流運転

4. 最新の蒸留技術

- 4-1 最新の蒸留塔用インターナル
 - ・トレイ、パッキング、リバンブ
- 4-2 最新の蒸留塔の省エネ技術
 - ・塔分割、蒸気再圧縮、内部熱交換

3. 蒸留塔の設計

- 3-1 蒸留プロセスの設計
 - ・共沸混合物の蒸留分離法
 - ・無水エタノールの製法
- 3-2 蒸留塔の設計

5. 蒸留塔のトラブルシューティング

- 5-1 故障診断技術
- 5-2 蒸留塔インターナルの破損防止技術

6. 蒸留技術の開発手法

- ・ベンチスケールからパイロットスケール開発の方法

【質疑応答・名刺交換】

『蒸留技術の最新動向と最適運転するための基礎知識』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
案内会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。			
<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送			

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法

左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター(TEL:03-5857-4811)へご一報下さい。

■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。